

静岡市立高等学校でのLGBTQ教職員研修会の開催

◆アピールポイント	多様性について教職員が正しい知識を得ることで、教職員による誰もが自分らしく生きる学校をつくるための機会とする。
◆日時・期間	令和5年8月29日(火) 15時15分~16時45分
◆場所	静岡市立高等学校 2階視聴覚ホール (静岡市葵区千代田3丁目1-1)
◆内容など	<p>静岡大学教職センターの松尾由希子(まつお ゆきこ)准教授を講師にお迎えし、職員研修を開催します。</p> <p>演題 『多様性が当たり前 ~誰もが自分らしく生きるために~』</p> <p>※性的マイノリティの子どもは56%がいじめの被害経験をもつ(日高庸晴 2019年度調査)。また、からかいの対象となることもあり、無意識の傷つけに日々さらされ、10代のLGBTQは48%が「消えてなくなりたい」、「楽になりたい」という希死念慮(きしねんりょ)を抱いているという最新調査もある。そのため、まず教員が正しい知識を取得することは、生徒の心と体の健康を保つためには急務である。</p> <p>この講演ではLGBTQの基礎知識を得ることからはじめ、ワークを通して学校の中でどのようなときに当事者が生きづらさを感じるのか、その生きづらさがどこから来るのか、多数派が無意識にもってしまう偏見などに気付くことで、誰もが自分らしく生きる学校をつくるための機会とする。</p>
◆対象・人数	静岡市立の小・中学校教員および県内各高校の教職員

別紙資料 有・無イベントカレンダーへの掲載 有・無

【問合せ】 静岡市立高等学校

担当 小川、佐野(仁)

電話 054-245-0417